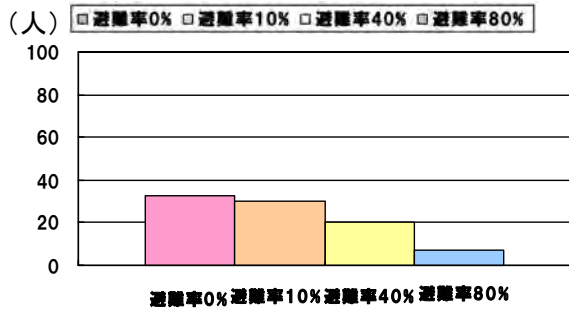
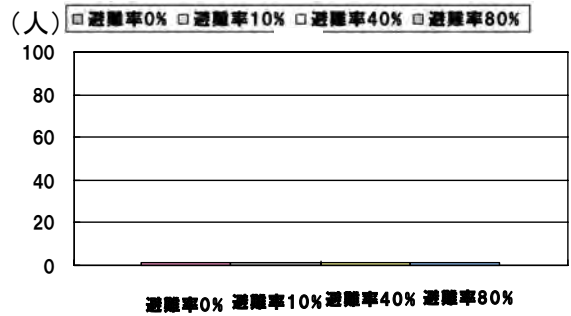


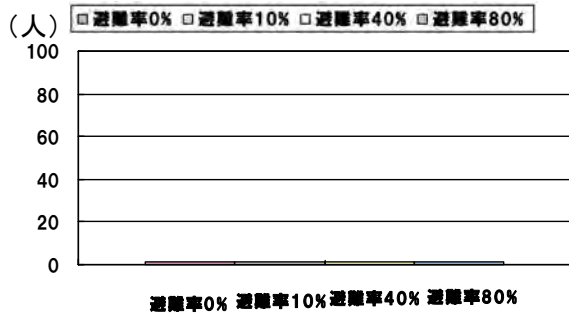
①六角川上流はん濫
想定決壊箇所:六角川左岸23.8km



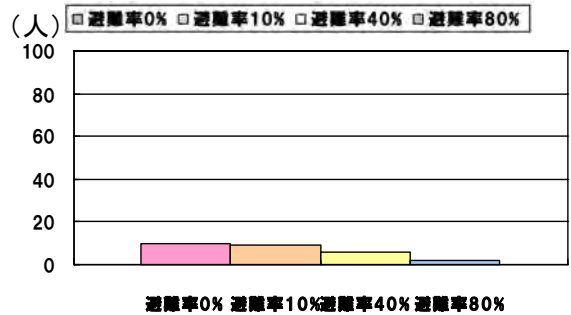
②六角川下流右岸はん濫
想定決壊箇所:六角川右岸25.0km



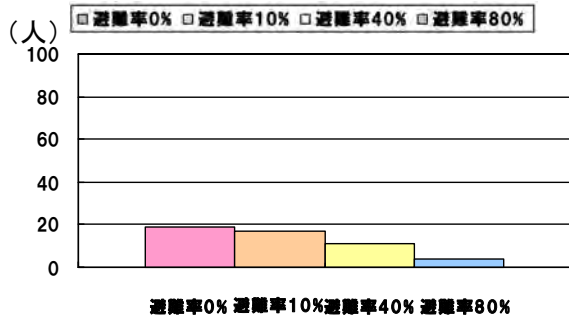
③六角川下流左岸はん濫
想定決壊箇所:六角川左岸13.2km



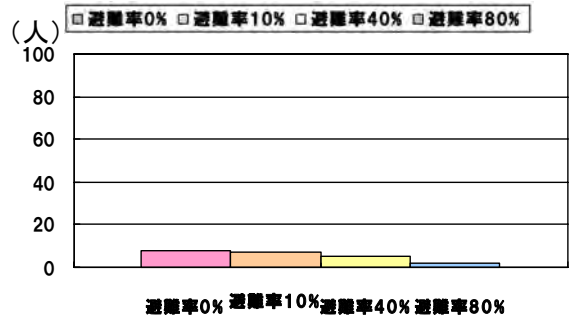
④牛津川上流はん濫
想定決壊箇所:牛津川左岸14.6km



⑤牛津川下流右岸はん濫
想定決壊箇所:牛津川右岸10.4km



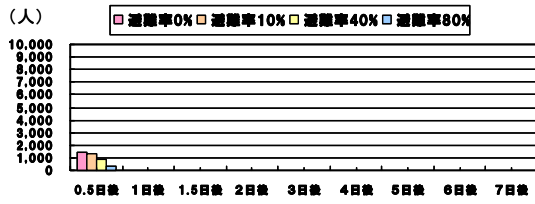
⑥牛津川下流左岸はん濫
想定決壊箇所:牛津川左岸8.0km



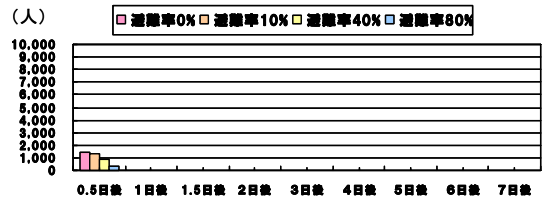
死者数は LIFEsim(ライフシム)モデルにより算出

図 1.4.10 死者数

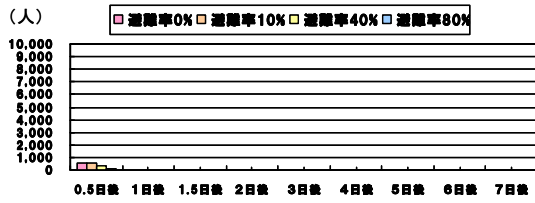
①六角川上流はん濫
想定決壊箇所:六角川左岸23.8km



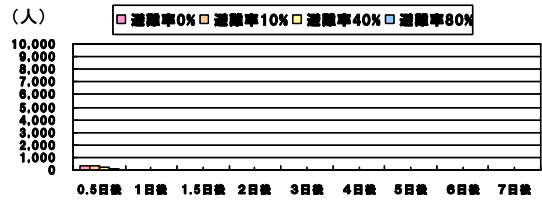
②六角川下流右岸はん濫
想定決壊箇所:六角川右岸25.0km



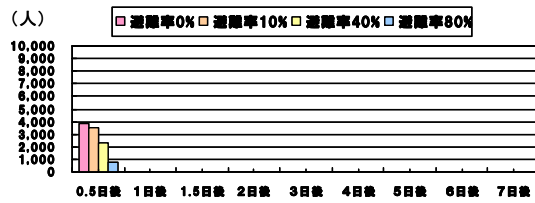
③六角川下流左岸はん濫
想定決壊箇所:六角川左岸13.2km



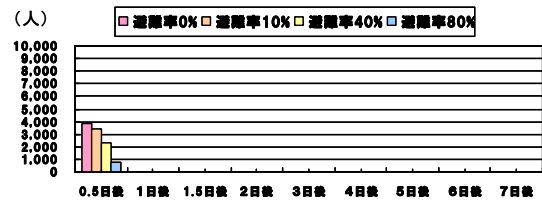
④牛津川上流はん濫
想定決壊箇所:牛津川左岸14.6km



⑤牛津川下流右岸はん濫
想定決壊箇所:牛津川右岸10.4km



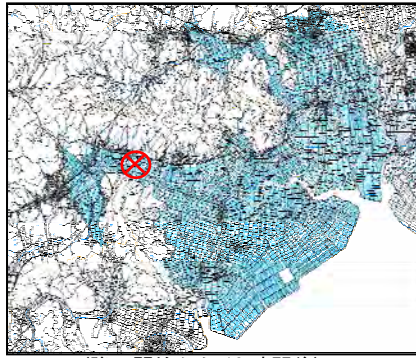
⑥牛津川下流左岸はん濫
想定決壊箇所:牛津川左岸8.0km



孤立者数は内閣府中央防災会議「大規模水害対策に関する専門調査会」が用いた方法により算出

図 1.4.11 孤立者数

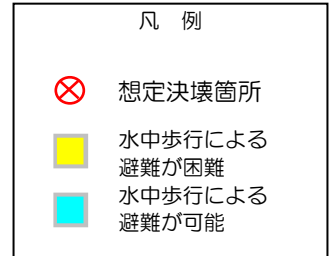
(決壊直前までの状況)



(降雨開始から18時間後)



(降雨開始から24時間後
決壊直前)



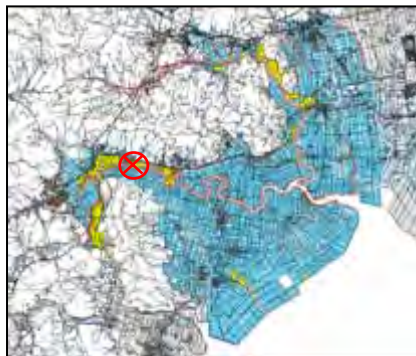
(決壊後から概ね浸水解消までの状況)



(決壊開始から1時間後)



(決壊開始から3時間後)



(決壊開始から6時間後)



(決壊開始から12時間後)



(決壊開始から24時間後)



(決壊開始から2日後)



(決壊開始から3日後)



(決壊開始から5日後)

図 1.4.12(1) 水中歩行困難範囲(①六角川上流はん濫)

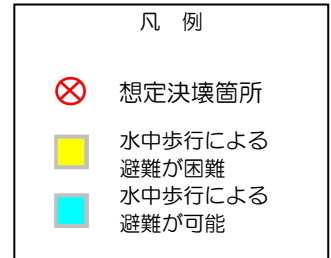
(決壊直前までの状況)



(降雨開始から18時間後)



(降雨開始から23時間後
決壊直前)



(決壊後から概ね浸水解消までの状況)



(決壊開始から1時間後)



(決壊開始から3時間後)



(決壊開始から6時間後)



(決壊開始から12時間後)



(決壊開始から24時間後)



(決壊開始から2日後)



(決壊開始から3日後)



(決壊開始から5日後)

図 1.4.12(2)水中歩行困難範囲(②六角川下流右岸はん濫)

(決壊直前までの状況)



(降雨開始から 18 時間後)



(降雨開始から 24 時間後)
決壊直前

凡 例	
	想定決壊箇所
	水中歩行による 避難が困難
	水中歩行による 避難が可能

(決壊後から概ね浸水解消までの状況)



(決壊開始から 1 時間後)



(決壊開始から 3 時間後)



(決壊開始から 6 時間後)



(決壊開始から 12 時間後)



(決壊開始から 24 時間後)



(決壊開始から 2 日後)



(決壊開始から 3 日後)



(決壊開始から 5 日後)

図 1.4.12(3)水中歩行困難範囲(③六角川下流左岸はん濫)

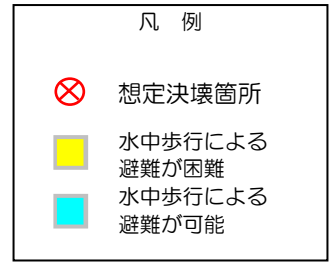
(決壊直前までの状況)



(降雨開始から18時間後)



(降雨開始から20時間後
決壊直前)



(決壊後から概ね浸水解消までの状況)



(決壊開始から1時間後)



(決壊開始から3時間後)



(決壊開始から6時間後)



(決壊開始から12時間後)



(決壊開始から24時間後)



(決壊開始から2日後)



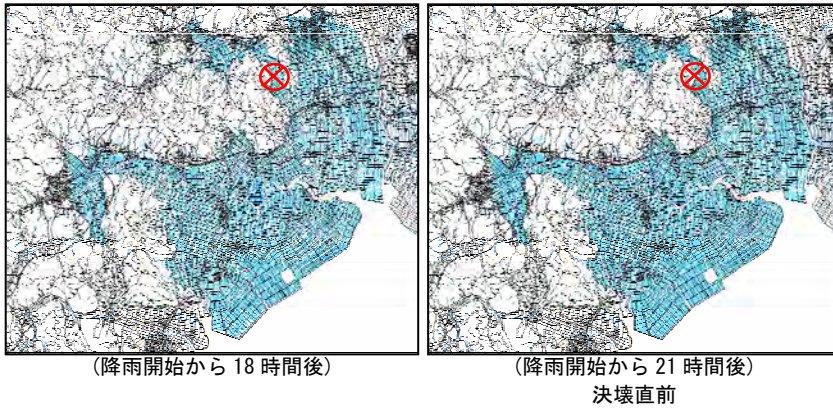
(決壊開始から3日後)



(決壊開始から5日後)

図 1.4.12(4) 水中歩行困難範囲(④牛津川上流はん蓋)

(決壊直前までの状況)



凡 例	
	想定決壊箇所
	水中歩行による避難が困難
	水中歩行による避難が可能

(決壊後から概ね浸水解消までの状況)

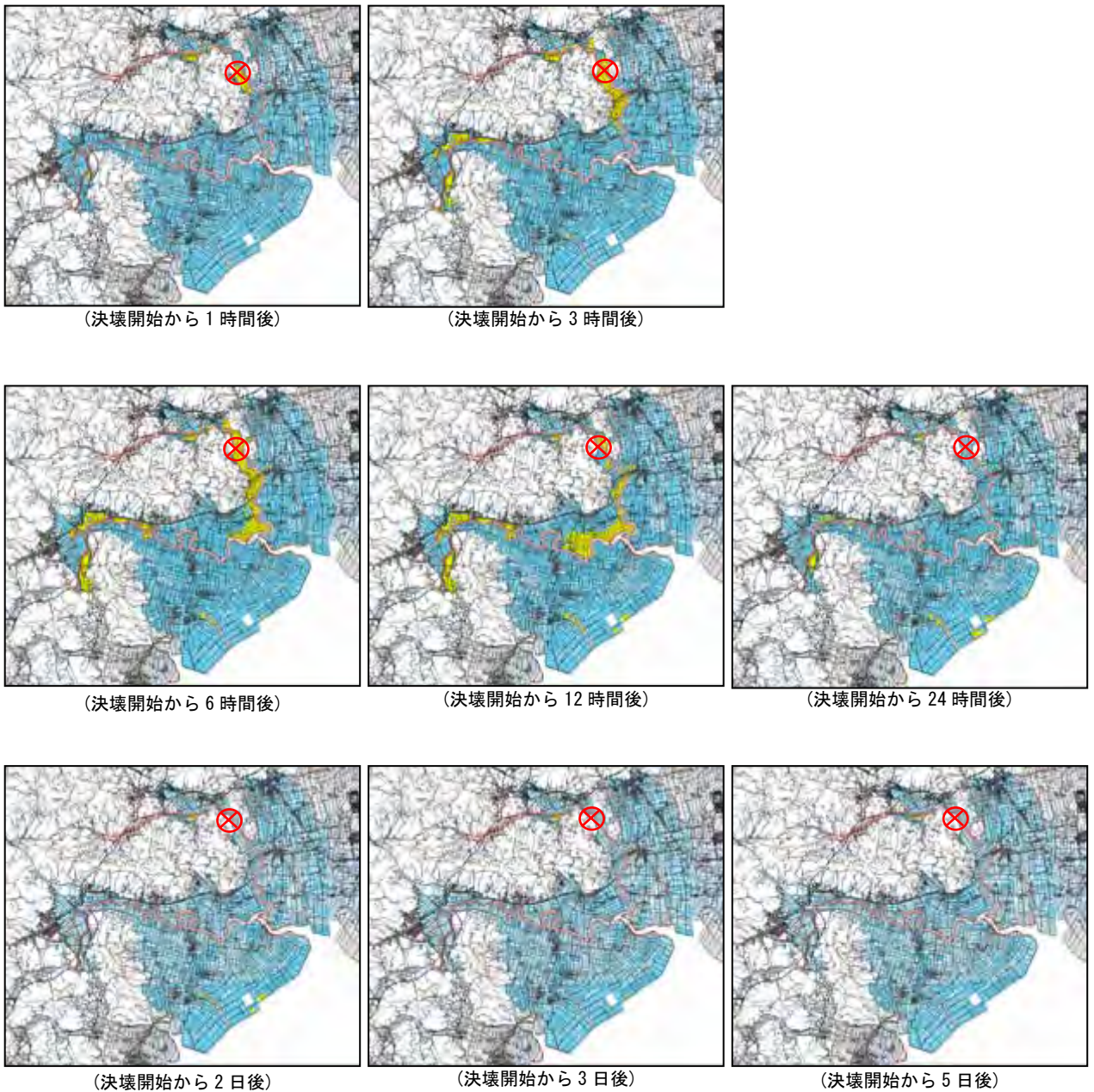
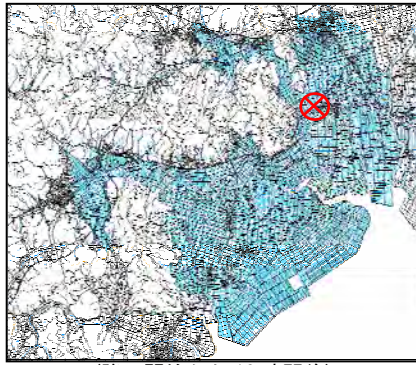
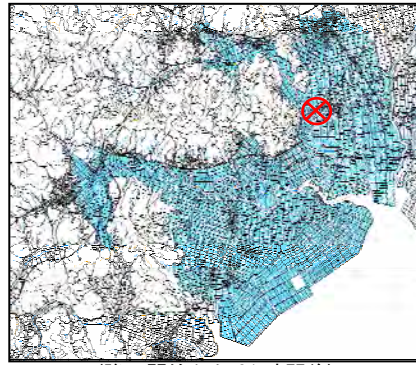


図 1.4.12(5)水中歩行困難範囲(⑤牛津川下流右岸はん濫)

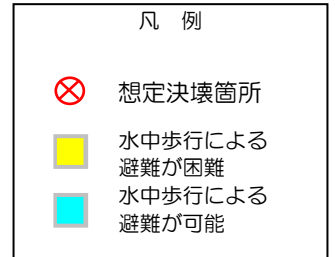
(決壊直前までの状況)



(降雨開始から18時間後)



(降雨開始から21時間後)
決壊直前



(決壊後から概ね浸水解消までの状況)



(決壊開始から1時間後)



(決壊開始から3時間後)



(決壊開始から6時間後)



(決壊開始から12時間後)



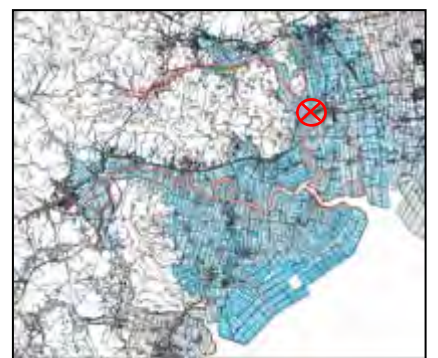
(決壊開始から24時間後)



(決壊開始から2日後)



(決壊開始から3日後)

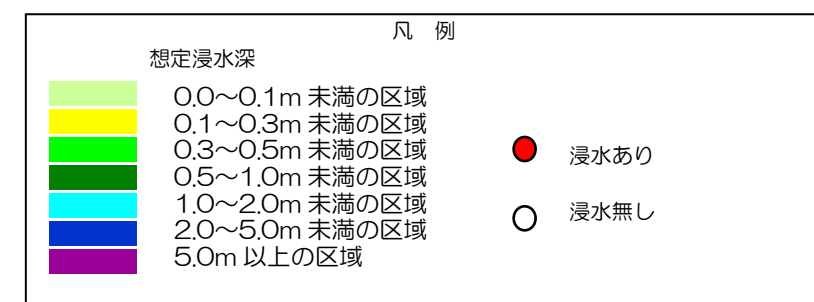
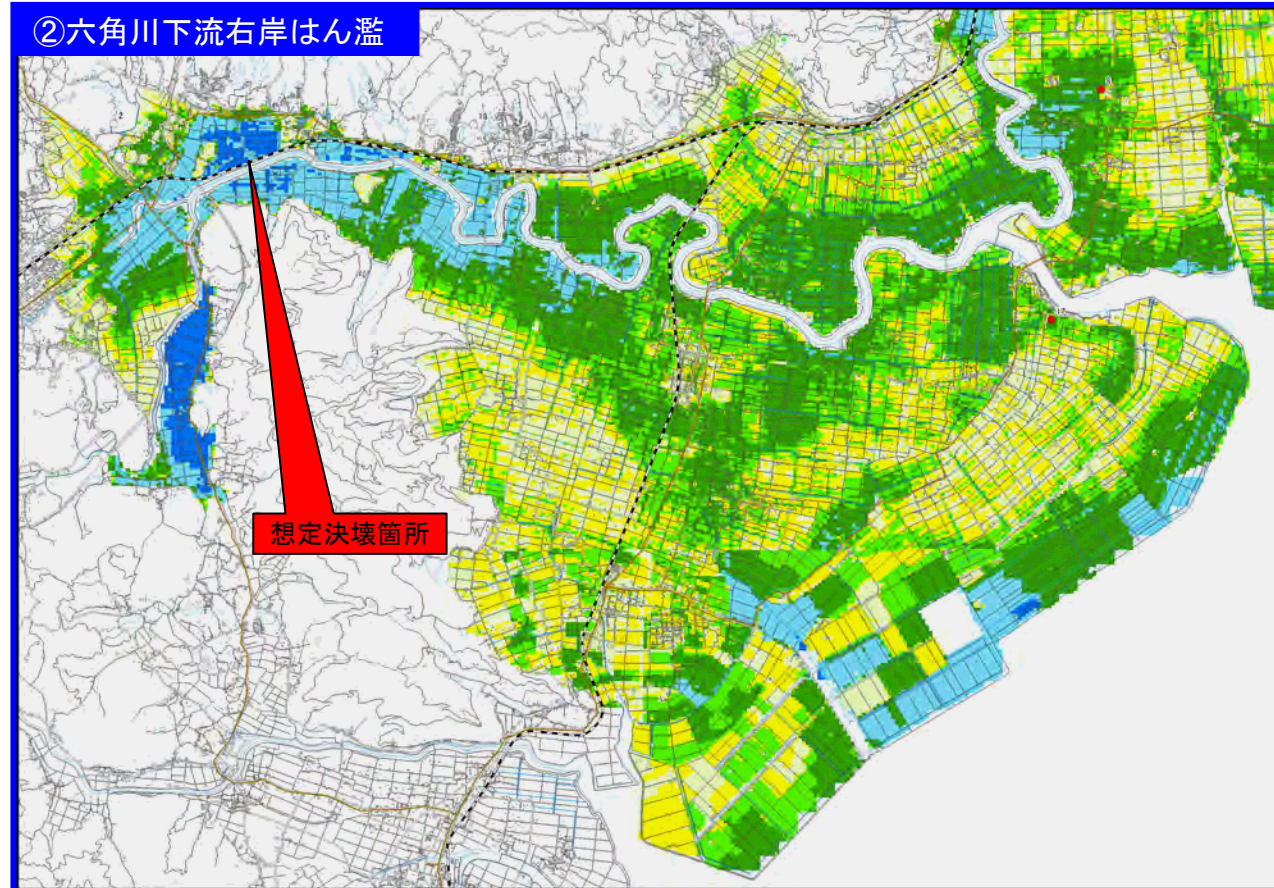
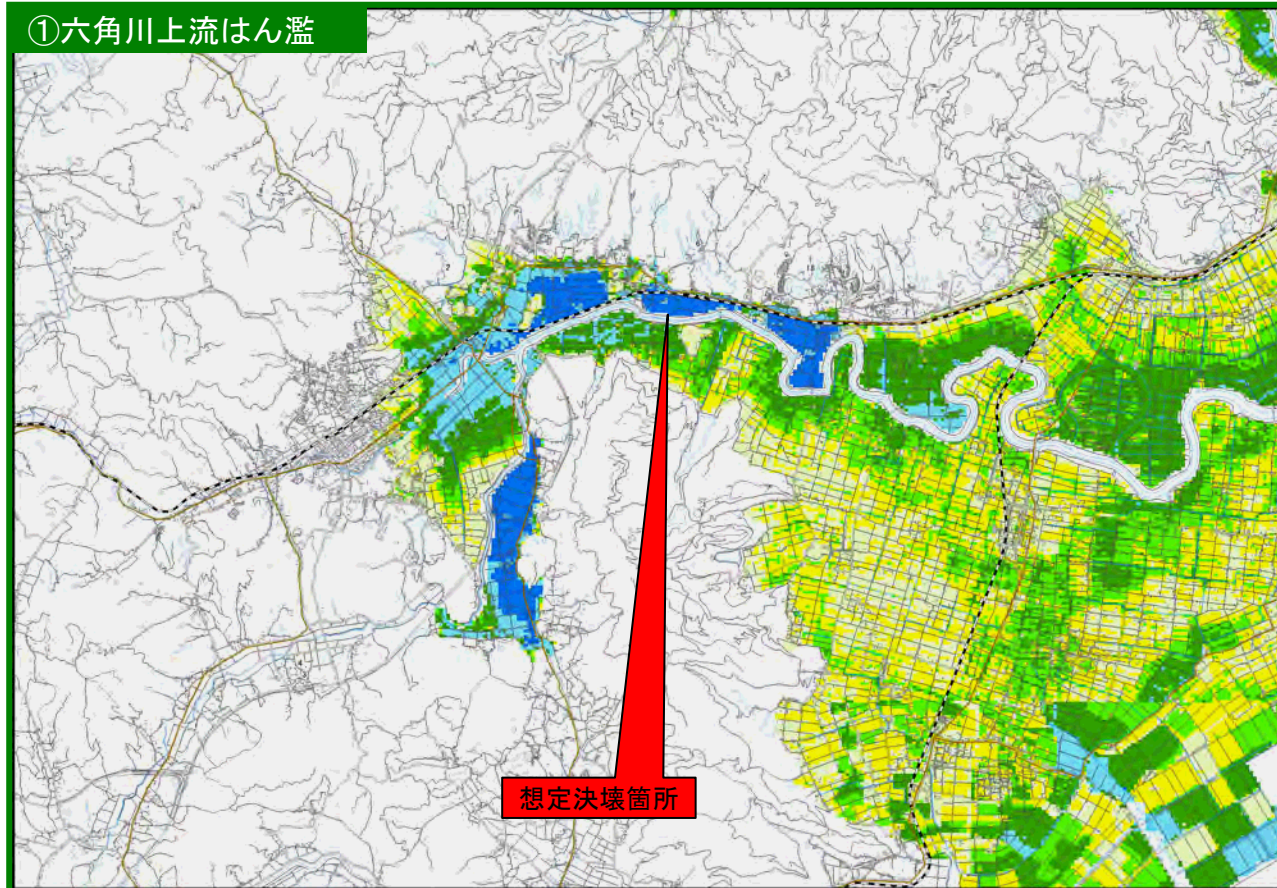


(決壊開始から5日後)

図 1.4.12(6) 水中歩行困難範囲(⑥牛津川下流左岸はん濫)

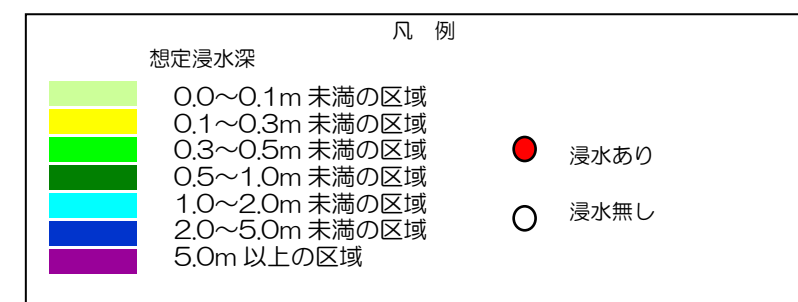
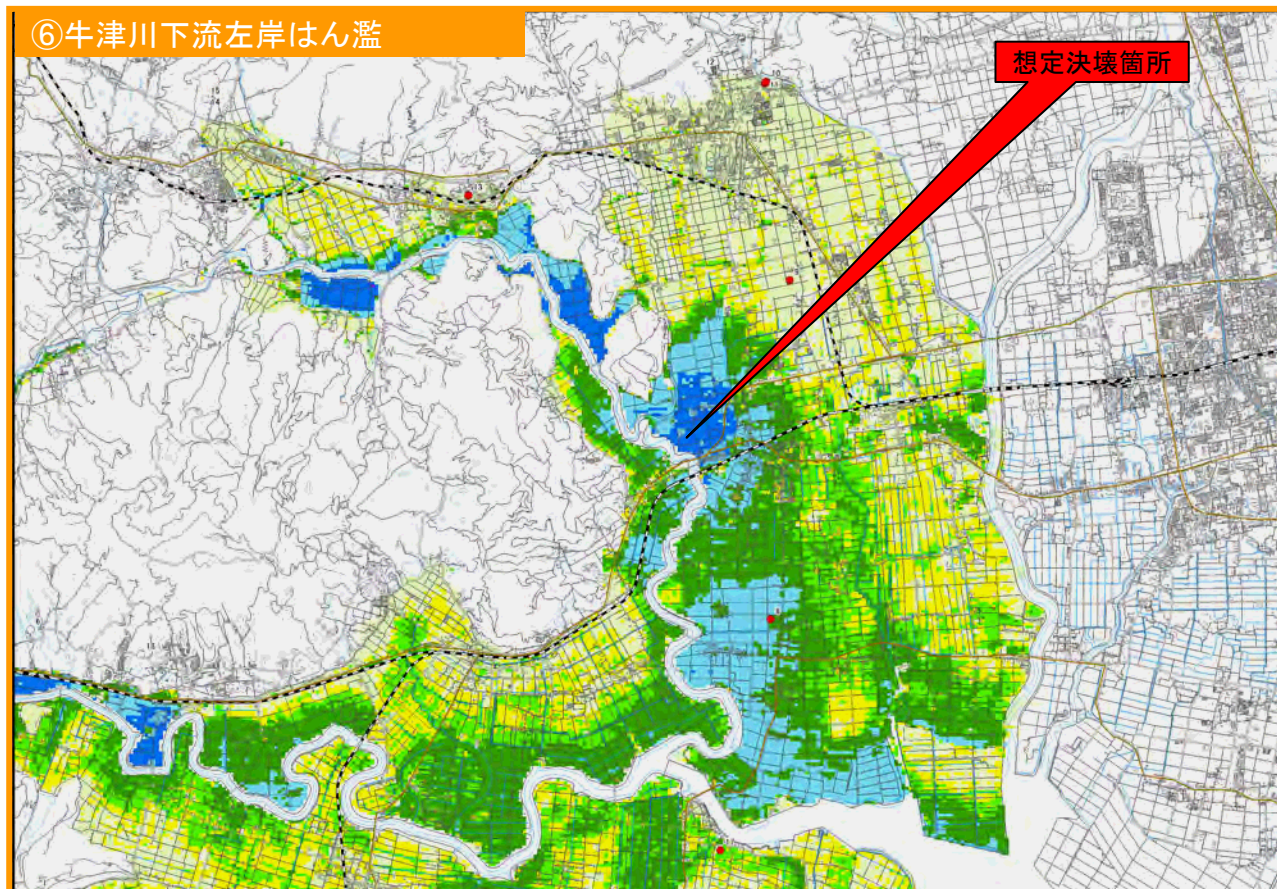
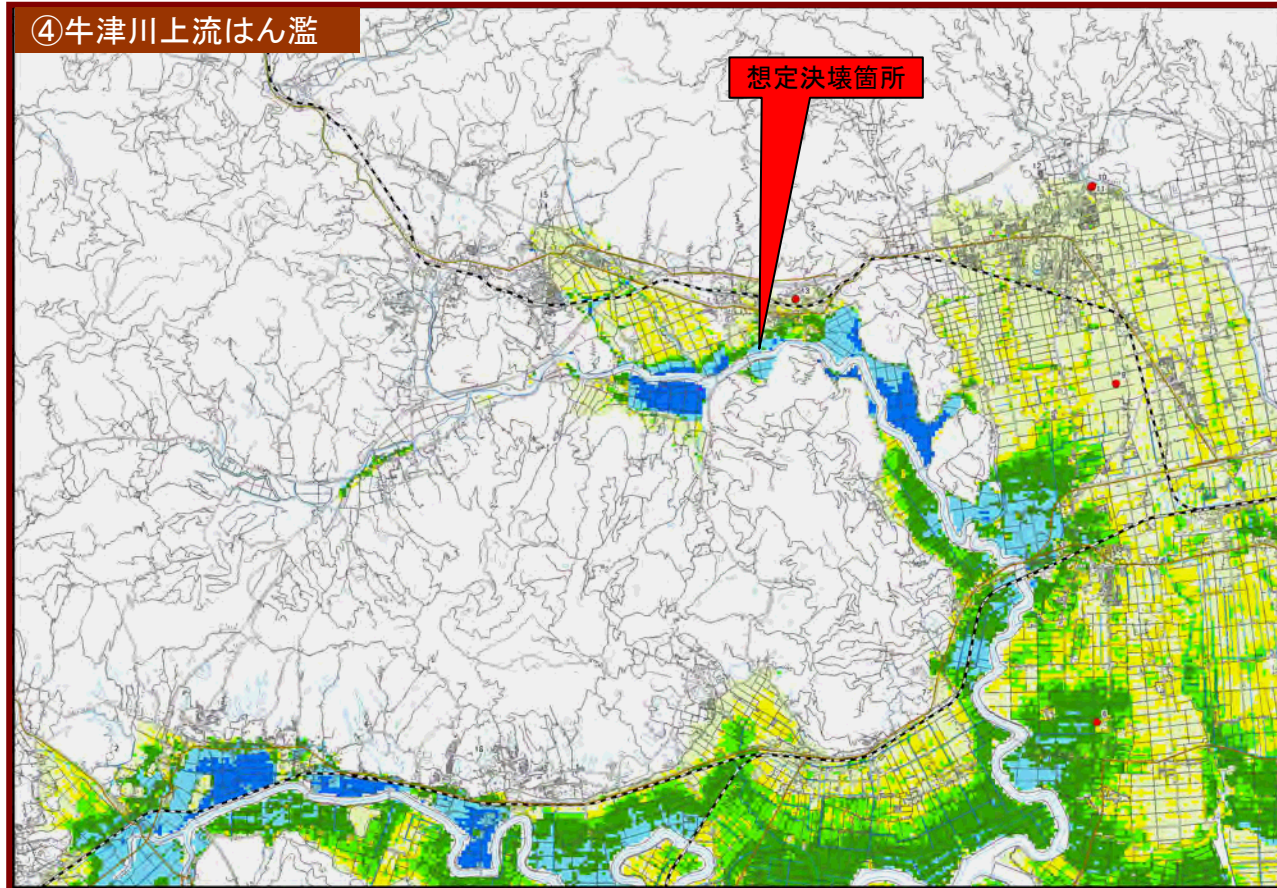
⑦ 要援護者

- ・ 老人ホーム等の要援護者施設の一部では、施設が浸水するおそれがある。
- ・ 在宅要援護者の長期孤立化や要援護者施設の浸水被害が発生した場合、主に高齢者である要援護者の健康被害が発生することが懸念される。



* 周辺が少しでも浸水していれば浸水ありとした。

図 1.4.13 (1) 浸水のおそれがある要援護者施設



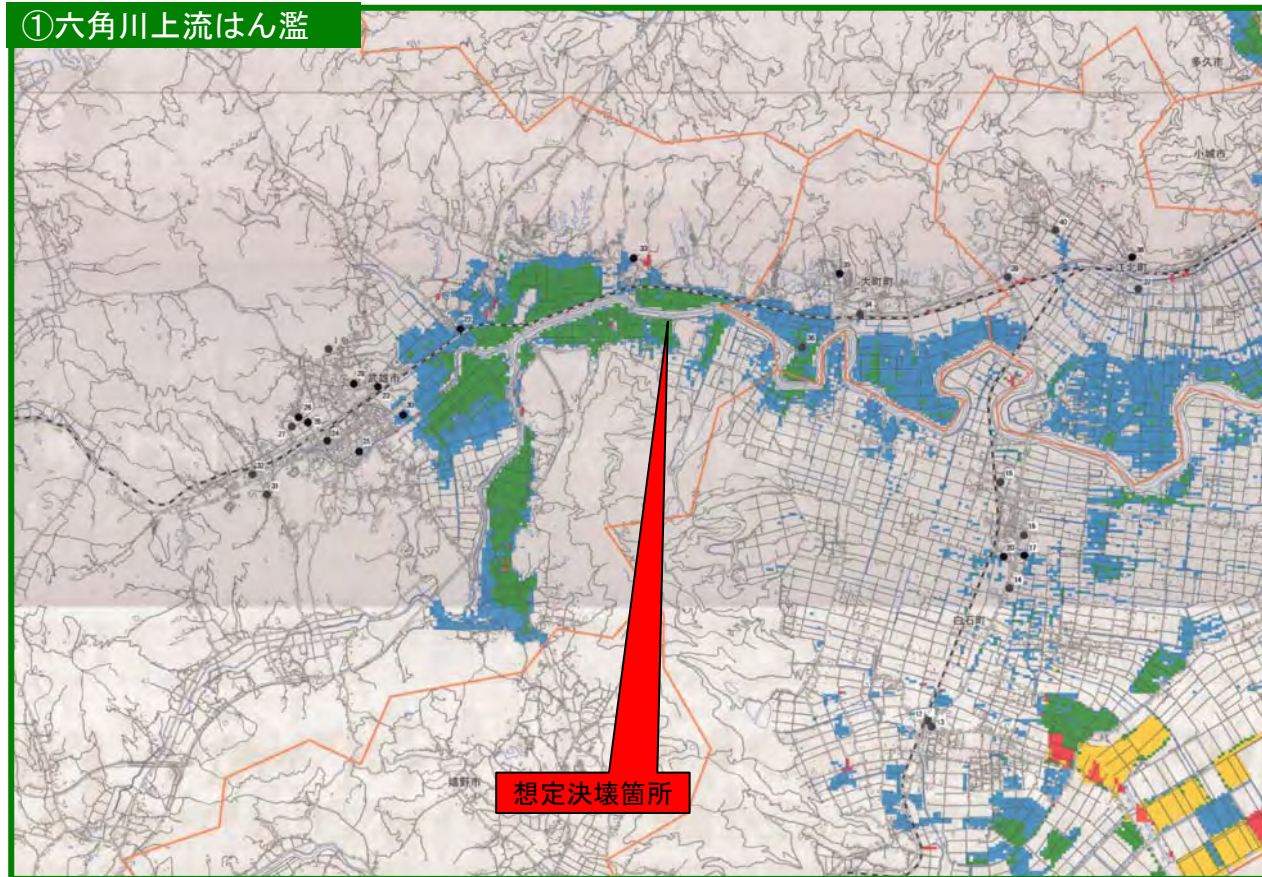
* 周辺が少しでも浸水していれば浸水ありとした。

図 1.4.13 (2) 浸水のおそれがある要援護者施設

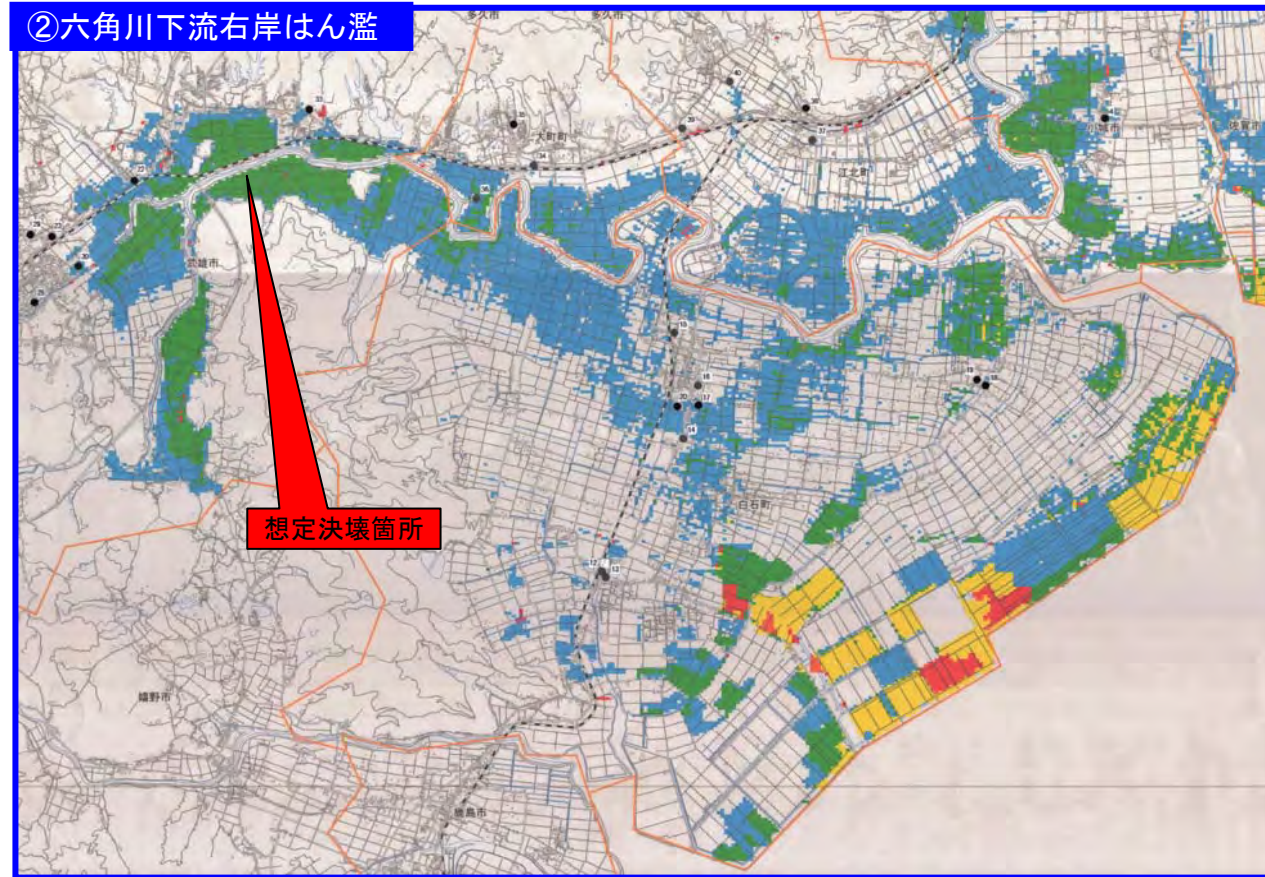
⑧ 病院

- ・ 浸水深が50cm以上となる状態が1日以上継続するおそれがある地区の周辺に、入院可能な病院が見られる。
- ・ 救急患者搬送への支障や、入院患者に要する救急資材不足など、浸水が長期化する病院の医療サービスの低下が懸念される。

①六角川上流はん濫



②六角川下流右岸はん濫

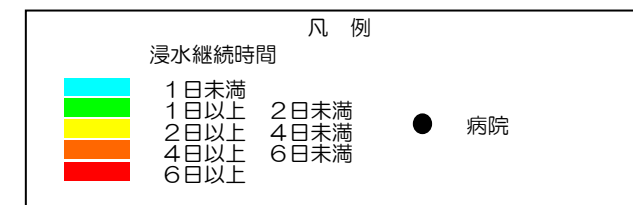


③六角川下流左岸はん濫



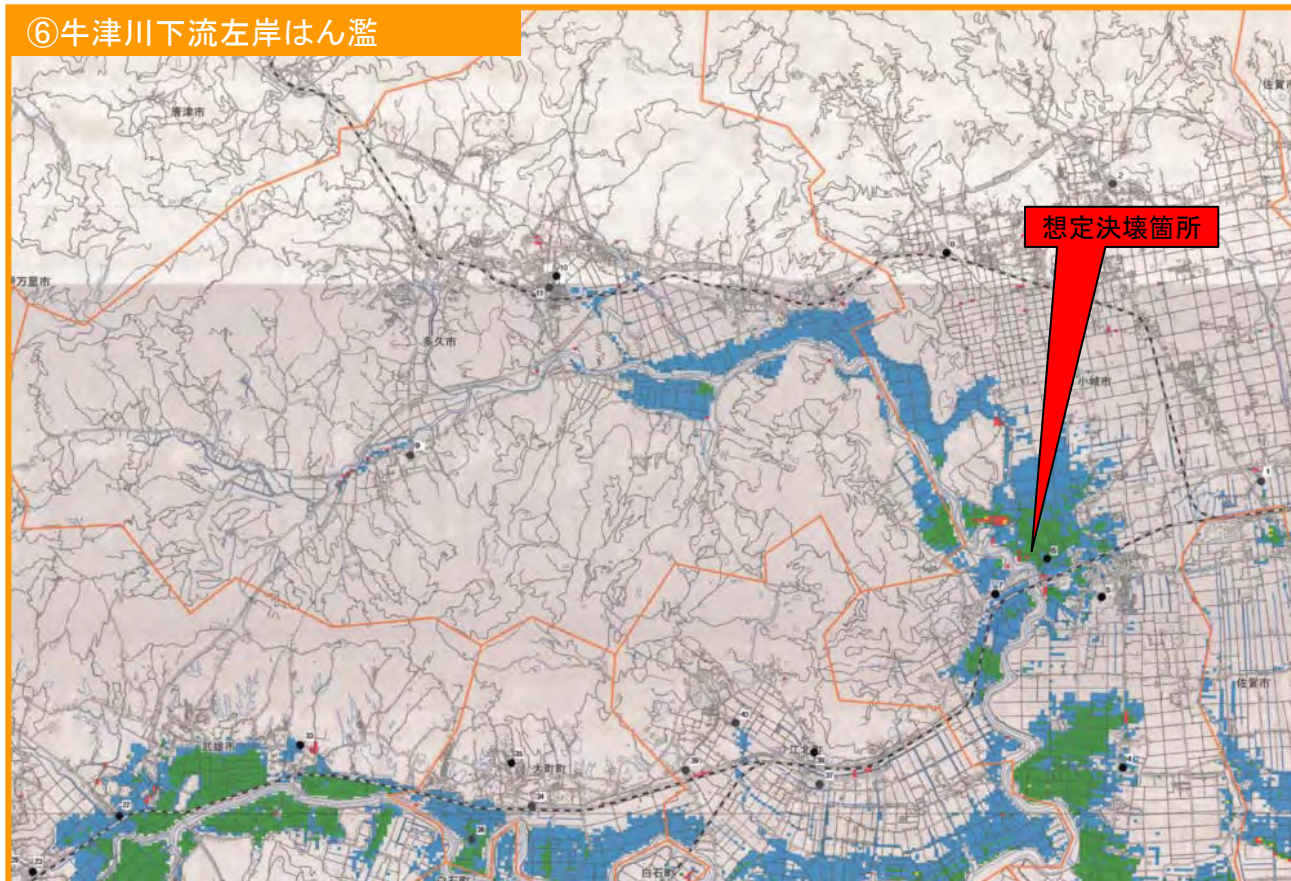
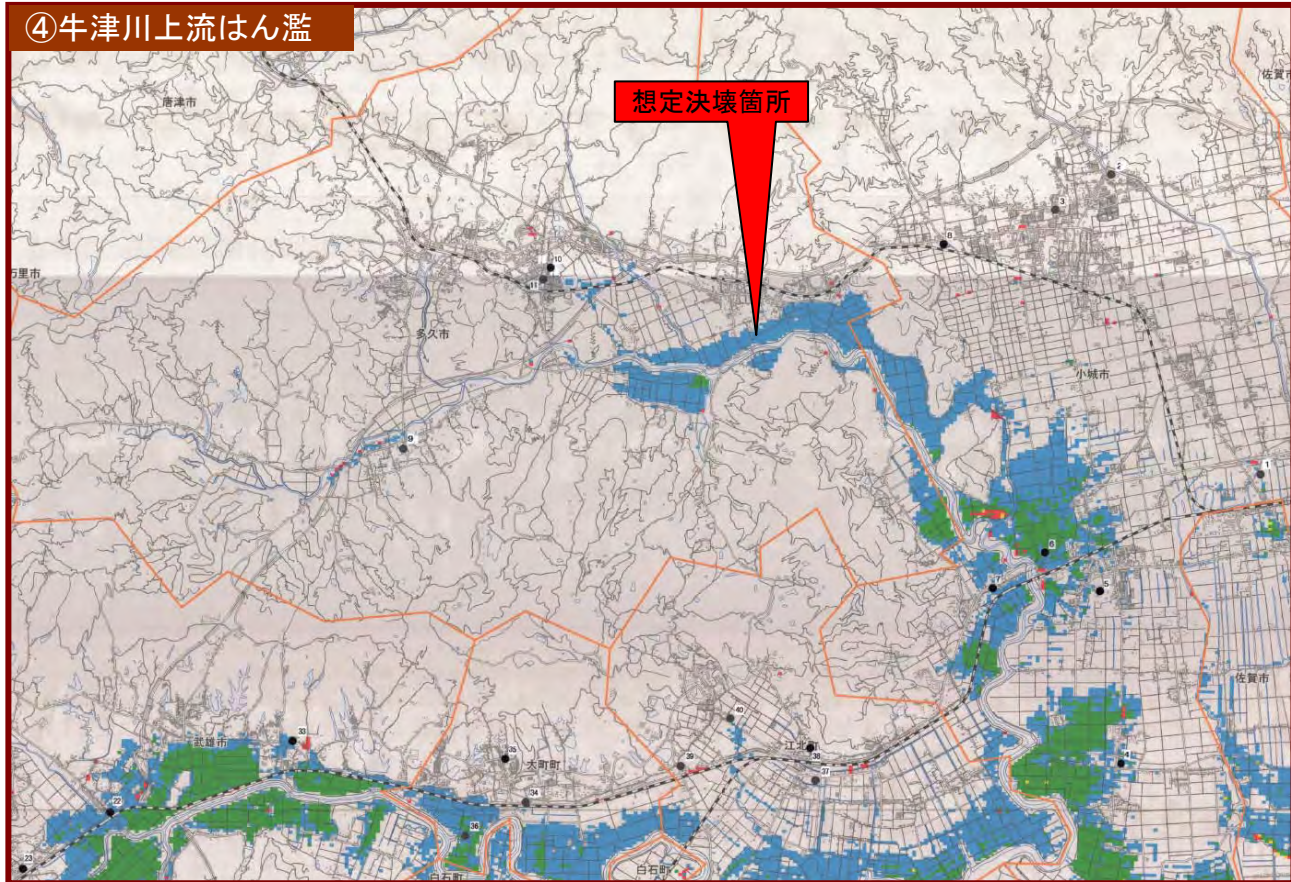
No	市町	病院名
1	小城市	江口病院
2		医療法人ひらまつ病院
3		小城市民病院
4		徳富医院
5		樋口クリニック
6		鶴田整形外科
7		鶴田運動機能回復クリニック
8		医療法人野田好生医院
9	多久市	多久市立病院
10		諸隈病院
11		中多久病院
12	白石町	医療法人至慈会高島病院
13		医療法人 醇和会 有島病院
14		藤井整形外科病院
15		白石保養院
16		医療法人静便堂 白石共立病院
17		稲富胃腸科外科
18		池上内科
19		原田内科医院
20		重村医院
21	白石保養院	

No	市町	病院名
22	武雄市	医療法人榑崎内科
23		医療法人篠田整形外科
24		医療法人たけお内科医院
25		野口脳神経外科
26		石橋リハビリテーション病院
27		副島整形外科病院
28		副島整形外科クリニック
29		医療法人古賀内科医院
30		新武雄病院
31		園田病院
32	持田病院	
33	大町町	北方整形外科
34		大町町立病院
35		川崎整形外科医院
36	江北町	順天堂病院
37		医療法人武岡病院
38		藤崎医院
39		古賀病院
40	古賀小児科内科病院	



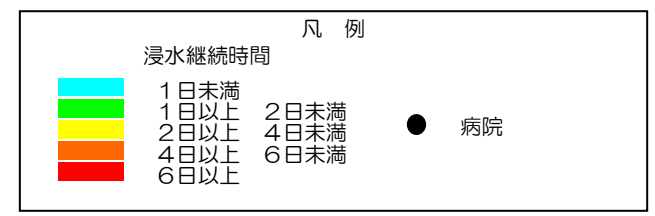
注) 浸水継続時間(浸水深50cm以上)
病院については、入院可能な施設を対象(99さがネットより)

図 1.4.14 (1) 入院可能な病院周辺の浸水状況



No	市町	病院名
1	小城市	江口病院
2		医療法人ひらまつ病院
3		小城市民病院
4		徳富医院
5		樋口クリニック
6		鶴田整形外科
7		鶴田運動機能回復クリニック
8		医療法人野田好生医院
9	多久市	多久市立病院
10		諸隈病院
11		中多久病院
12	白石町	医療法人至慈会高島病院
13		医療法人 醇和会 有島病院
14		藤井整形外科病院
15		白石保養院
16		医療法人静便堂 白石共立病院
17		稲富胃腸科外科
18		池上内科
19		原田内科医院
20		重村医院
21		白石保養院

No	市町	病院名
22	武雄市	医療法人榑崎内科
23		医療法人篠田整形外科
24		医療法人たけお内科医院
25		野口脳神経外科
26		石橋リハビリテーション病院
27		副島整形外科病院
28		副島整形外科クリニック
29		医療法人古賀内科医院
30		新武雄病院
31		園田病院
32		持田病院
33		北方整形外科
34	大町町	大町町立病院
35		川崎整形外科医院
36		順天堂病院
37	江北町	医療法人武岡病院
38		藤崎医院
39		古賀病院
40		古賀小児科内科病院

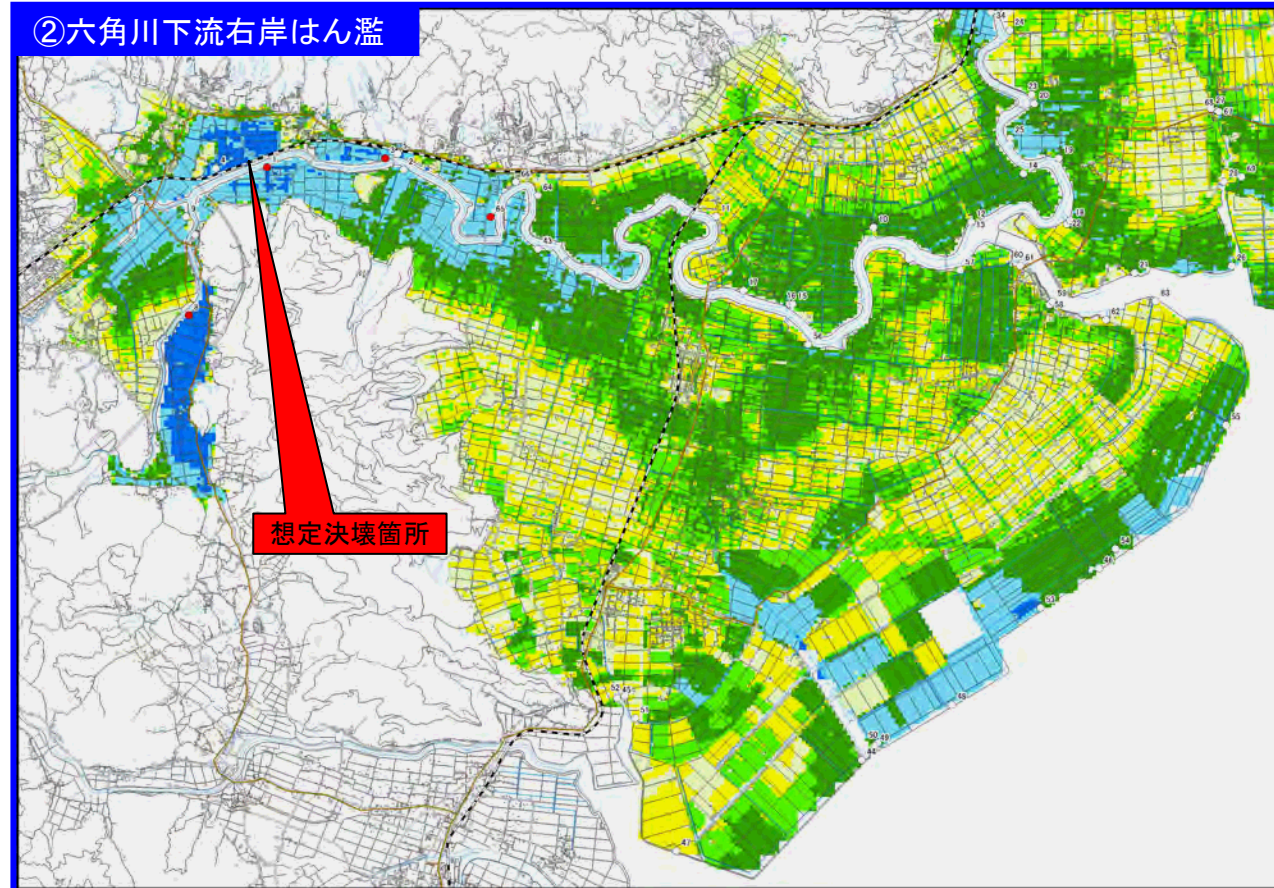
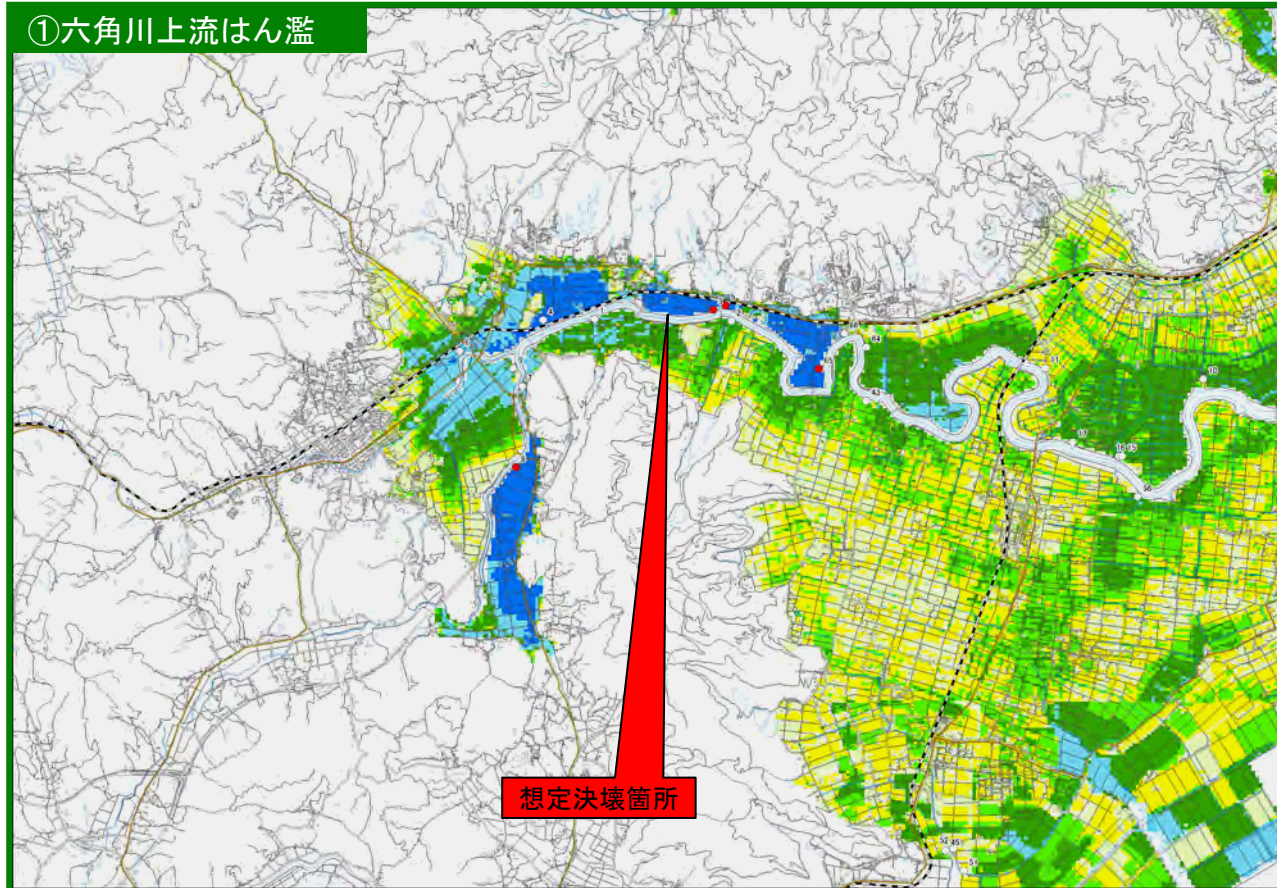


注) 浸水継続時間(浸水深50cm以上)
病院については、入院可能な施設を対象(99さがネットより)

図 1.4.14 (2) 入院可能な病院周辺の浸水状況

⑨ 排水ポンプ場

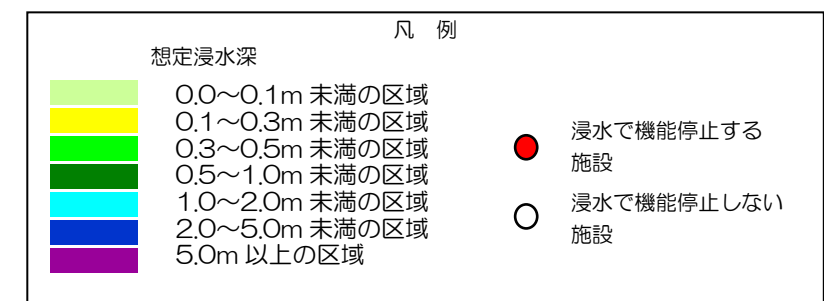
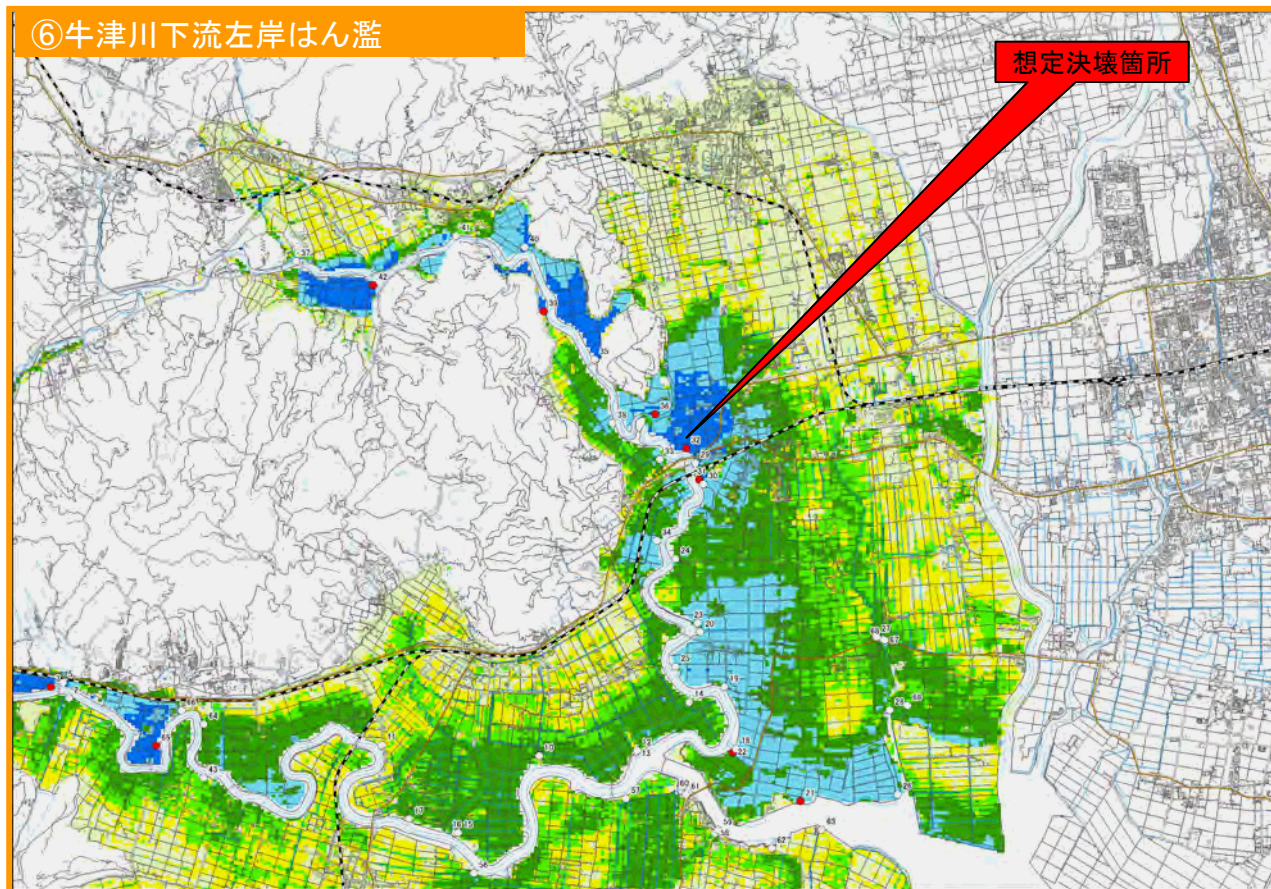
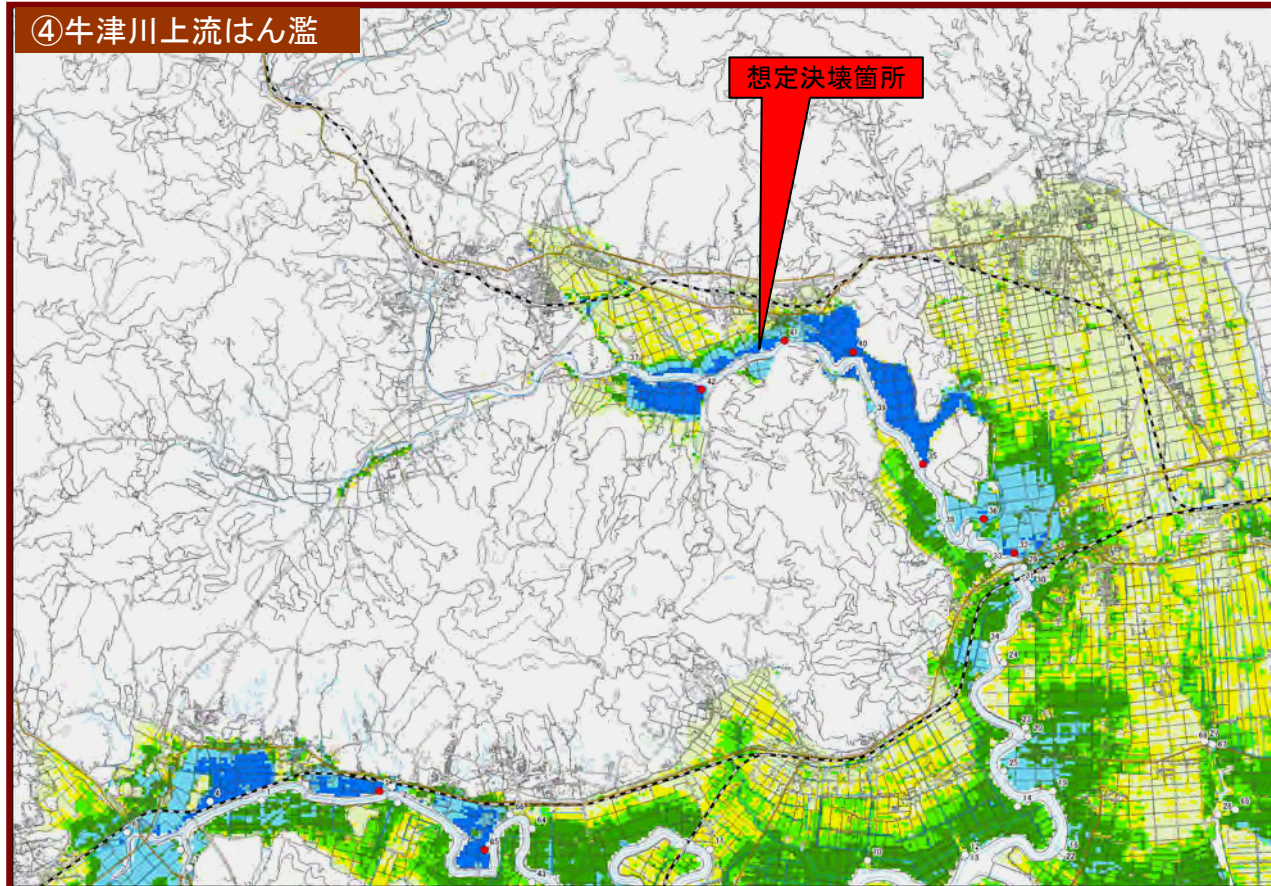
- ・ 浸水区域内に設置されている排水ポンプ場で、操作設備の浸水や電気系統の故障が発生した場合には、排水機能が停止するおそれがある。また、排水ポンプ場については、接続道路の冠水により燃料補給ができない場合には、燃料切れにより排水機能停止となるおそれがある。



凡例	
想定浸水深	
	0.0~0.1m 未満の区域
	0.1~0.3m 未満の区域
	0.3~0.5m 未満の区域
	0.5~1.0m 未満の区域
	1.0~2.0m 未満の区域
	2.0~5.0m 未満の区域
	5.0m 以上の区域
	浸水で機能停止する施設
	浸水で機能停止しない施設

注) ● : 浸水により機能停止となるおそれがある排水ポンプ場
 (浸水による機能停止の判定について)
 浸水して施設自体が機能停止する高さを確認し、計算によって算定した浸水位との比較により機能停止の判定を行った。

図 1.4.15 (1) 排水ポンプ場の浸水状況



注) ● : 浸水により機能停止となるおそれがある排水ポンプ場
 (浸水による機能停止の判定について)
 浸水して施設自体が機能停止する高さを確認し、計算によって算定した浸水位との比較により機能停止の判定を行った。

図 1.4.15 (2) 排水ポンプ場の浸水状況